

うるおいと やすらぎの 生活づくり。



どうしたらこの町でより快適に生活していけるか。桑折で暮らす人々にとって、環境整備や行政の在り方は生活を左右する大きなポイント。新しい時代を迎えに行く町としてさまざまな試みがなされています。



よりよいまちづくりと町民の生活の向上を目指しています。議会

生活をすれば必然的に生まれてくる『ごみ』。町では減量化を目指す事業を展開しています。具体的には、生ごみの処理容器購入の補助金交付、資源回収団体への奨励金交付、ごみの資源分別収集、ごみ袋の半透明化実施（平成8年4月から）など。また、毎日の暮らしに不可欠でかつ美しい町をつくるために考えなくてはならないのが『水』の問題。摺上ダムが完成すれば上水道水の供給が更に充実されます。下水道の推進事業として生活排水や工場排水を処理する「県北浄化センター」の第1期工事が平成9年に完成する予定で、汚水処理対策に新たな展望が開かれています。また、合併処理浄化層設置整備補助。水害を防止す



衛生的処理に努める伊達地方衛生処理組合「清掃センター」

るたん水防除施設が平成10年に完成する予定になっています。このような事業や整備の展開を円滑に行うために、議会や町執行部は効率よく機能。町民とのふれあいのなかで、ますます暮らしやすい町づくりを目指しています。



町民とのふれあいを大切にします。町役場窓口

Ensuring a peaceful life

We are actively pursuing ways to solve garbage and drainage problems, in order to make Koori a nicer place in which to live.